

令和元年（2019年）6月5日号

開校15周年記念 全校集会

先月の11日は、本校の開校記念日でした。今から14年前、2005年5月11日に「在ハンガリー日本国大使館付属ブダペスト日本人学校」が開校し、開校式が執り行われました。式典に際しては、ハンガリー教育大臣、稲川照芳大使、外務大臣、文部科学大臣、ブダペスト市12区長など、たくさんの来賓の方々より祝辞（代読を含む）をいただいたそうです。

今年は15周年という節目の年でもあり、児童生徒や職員皆でお祝いをしようと、前日の金曜日にお祝いの集会を開きました。集会では、校長の話に続いて、開校当時から本校で勤務してきました3名の教員に、当時や15年の歴史を振り返って話をしてもらいました。



【校長】

概略ですが本校が設立された経緯について話をしました。

- ・1976年（昭和51年） ブダペスト日本語補習校として開校
校舎は当時の大使館、幼稚部3名、小学部6名、中学部1名 計10名、非常勤講師3名
小中学部 週3回（国語、算数の授業）
- ・1979年（昭和54年） 準全日制日本人補習校として名称を「ブダペスト日本人補習校」に
月曜日から土曜日まで授業開始
- ・1990年（平成2年） 校歌制定（現在歌っているものです）
- ・2003年（平成15年） 日本人学校設立準備会発足
- ・2004年（平成16年） 日本人学校運営理事会発足
- ・2005年（平成17年） ブダペスト日本人開校（小学部30名、中学部3名 計33名）

日本人学校は突然設立されたのではなく、多くの方々の願いと努力が重なってできたものだということをお子供たちにもわかってもらえたと思います。皆が誇れる、このすばらしいブダペスト日本人学校を、これからも発展させていってほしいです。

【坂井副校長】

開校された年は33名の児童生徒数でしたが、数年後には100名を超える人数まで増えました。校舎も教室を大きくする工事を行ったり、机やイスの数を増やしたりしました。

開校した当時は、テレビやラジオ局が取材に来てくれたおかげで、日本人だけでなくハンガリー人の皆さんも、日本人学校のことを知ることができました。15年間の思い出は一言では語りつくせません。サッカーボールで窓ガラスが割れたり、雨漏りがしたりしたこともよく覚えています。

一番の思い出は何かと言いますと、児童生徒の皆さんが日本人学校に来た時と比べて、日本へ帰る時に大きく成長していくことです。

ブダペスト日本人学校だからできることとして、V校と交流をしてきました。写真のような「音楽交流会」や「こどもの日交流会」は、開校当時から続いています。



【音楽交流会(開校当時)】



【V校との交流会（開校当時）】

裏面あります

日本人学校での学習は英語やハンガリー語もあって大変ですが、楽しく学習してほしいです。また、ハンガリーのことをもっともっと知ってください。そして、これからも皆さんと一緒にブダペスト日本人学校を創っていきたいです。

【仲川教諭】

15年も昔のことはなかなか思い出せませんが、子供たちの写真を見た途端にいろいろ思い出しました。開校記念日に配られた記念誌に載っている全校児童生徒の顔写真です。今、彼らはもう大きくなっていますが、私の記憶はこのときのままです。ですから、今会ったとしても、きっと分からないでしょう。



一番の思い出は、開校当時はV校の子供たちと一緒に体育の授業をやっていたことです。筋トレで、腹筋や腕立伏せをやっていたことが印象に残っています。また、V校の子供たちとも時々交流していました。一緒に遊んだり、時には、けんかもしたりしました。これからもV校の子供たちとは、知らん顔しないで、何か関わってほしいです。どのように関わるのか、まずは自分で解決することを考えてみよう。みんなの先輩たちも、ずっとやってきたことです。



学校の創立は、たくさんの会議が行われて決まりました。この学校には、多くの人々が頑張ってくださった、みんなの思いが詰まっているのです。

【日原教諭】

お二人の先生からは、変わったもののお話がありましたので、今度は15年間変わらないものを、クイズ形式でお話します。

①練習問題です。（八重桜の拡大写真の画像でしたが、大勢の子供が直ぐに「桜」と答えていました。）

この桜は、日本人学校が開校する以前からあったものです。1996年、ハンガリー国が1100歳の誕生日を迎えた年の記念として、小さな木が植えられました。

②問題 次の写真は何でしょうか？



（さすがに①で答えられる子供はいませんでした。②で気づいた子もいたようです。） これはブダペスト日本人学校の校名板です。大きくなった時に、ホームページを見て日本人学校を思い出してください。そして、またいつか会える日があると思います。その日を楽しみにしています。



【登下校の安全について】

先月末、川崎市で起きた事件では不幸にも二人の方が亡くられました。一人は小学校6年生の女兒と聞き、お子さんをお預かりする学校としても他人ごとではありません。心よりお悔みを申し上げるとともに、怪我をされた方々の一日も早い回復を祈るばかりです。昨年6月、新潟市内で小2の女兒が下校中に殺害されるという事件を受け、文部科学省も「登下校防犯プラン」を取りまとめ、子供たちの安全に最大の配慮をしているところですが、悲しい事件が続いてしまいました。在外の地にある学校として、安全面には日常より気を配っておりますが、今後とも、子供たちが安全に学校生活を送れるよう、細心の注意をはらってまいります。

ご家庭におかれましても、お子さんと一緒に危険個所の点検や、登下校時に想定される危険な状況等を把握され、より一層、安全な状況にしていいただければと思います。

【小学部遠足】

4月30日(火)に小学部で遠足に行きました。今回の遠足では、子供鉄道に乗ったり、登山鉄道に乗ったりと多くの場面で縦割り班ごとに行動しました。上級生と下級生が手をつなぎながら歩いたり、みんなでたくさんおしゃべりしながらお弁当を食べたり、順番やルールを守りながらセーチェニ駅の近くの公園で楽しく遊んだりする子どもたちの姿が見られました。特に、6年生は縦割り班での遊びを考え、1～6年生がみんなで楽しめるように配慮する姿に大きな成長を感じました。最後には「来た時よりも美しく」ということで、みんなで公園内のごみ拾いをしました。公園も子ども達の心もスッキリしたことでしょう。



今回の遠足で、上級生は下級生のお世話をすることを頑張り、下級生は上級生の話をしっかりと聞くことを頑張りました。この経験を6月の「小学部夏季合宿」に活かしていきます。

【中学部V校との交流会】

中学部では、中2年生が5月21日(火)中1年生と中3年生が5月22日(水)にヴィラーニョシュ校(V校)へ行き、それぞれ交流会を行いました。交流会では中2年生は『巻きずし作り』を中1年生・中3年生は『カードゲーム(神経衰弱)』を行いました。お互い楽しく交流することができました。今後も引き続き交流を続けていきます。



【ホットランチ】

6月4日(火)PTA主催のホットランチがありました。全校児童生徒が待ちに待ったカレーライスをみんなで美味しくいただきました。PTA役員及び連絡係の方々を始め、お手伝いいただいた皆様に厚くお礼申し上げます。誠にありがとうございました。



【V校との交流会(小学部)】

6月4日(火)3校時にヴィラーニョシュ校(V校)体育館で1年生から6年生までの小学部の児童とヴィラーニョシュ校(V校)の3年生児童との交流会がありました。毎年ハンガリーの『こどもの日』に合わせて行われています。今年は、[じゃんけん列車]を全員で行いました。体育館の中では、あちらこちらで歓声が沸き起こり、最後まで大いに盛り上がりました。



【退学児童生徒の紹介】

5月24日に中村 優奈さん(小3)が退学となりました。本校でのたくさんの思い出を胸に、新天地でさらに活躍されることを職員一同、心より願っています。